

LAND CRUISER 250

TRJ250,GDJ250 ('24/04～)



取付け(取扱い)要領書

この度は、LX-MODE 製品をお買上げいただき誠にありがとうございます。
本製品を安全に使用していただくために、お買い求めの自動車用品専門店で取付けをお願いします。
本取付（取扱）要領書をよくお読みの上、正しく取付けを行って下さい。
取付け後は本書を必ずユーザー様へお渡しください。

■構成部品



構成部品

No.	品名	個数
①	LED マーカー本体 (L/R)	1
②	電源ハーネス	1
③	タッピングビス (M5×16)	4
④	ゴムスペーサー (5mm)	4
⑤	平ワッシャー (M6×18)	4
⑥	エレクトロタップ (白)	1



■LXフロントグリルLEDマーカー

⚠ 注意事項

- ◆開封後は取り付け作業を始める前に梱包内容（構成部品表参照）の不足や破損が無いことをご確認ください。
- ◆本製品は生産工程に手切り作業が含まれているため、若干の製品個体差が発生いたします。
- ◆裏側から力を加えるなどすると破損する恐れがありますので、製品装着後の取扱いは慎重に行ってください。
また、これによって起きた破損はクレームの対象外となりますのでご了承ください。
- ◆本製品の加工・組付け不良・誤使用による不具合や事故などについては、弊社は一切責任を負いません。
- ◆取付け後の返品・交換には応じられません。 ◆製品の仕様は予告なく変更することがあります。



株式会社バックアップデザイン

〒457-0012 愛知県名古屋市南区菊住 2-18-3 ユーザーダイヤル：077-516-4388

★本製品は車両登録後の架装を前提としております。未登録車への装着はできません。

■取付け上の注意事項

この取付要領書では安全な作業をしていただく為、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています

△ 注意 ……注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがあることを記載しています

ℳ アドバイス ……スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています

- (1) 車両を水平な場所に停車してパーキングブレーキを引き、輪留めを確実に行ってください。
- (2) 車両部品の取りはずしに際しては、タッピング・スクリューやボルト、ナット類を紛失しないよう部品毎に整理し、復元作業時に間違いのないよう配慮してください。また、車両および取りはずした部品に傷を付けないよう取り扱いには充分注意してください。
- (3) 付属（指定）のランプ、スイッチ、リレー、ハーネス等を改造したりしますと、車両火災等重大事故の原因となることがあります。
- (4) 車両との接続は、専用コネクター等の接続端子を使って、確実に接続してください。車両火災等の原因となることがあります。
- (5) バッテリー復元作業終了後に、車両機能部品の初期化が必要な部品があります。作業終了後には必ず初期化作業を行ってください。
- (6) スポンジテープ、ホルダーランプ等の取り付け面に油脂分や汚れが付いてますと脱落、剥がれの原因になりますので、脱脂剤等で十分に拭き取り、また火気を近づけないよう充分に注意してください。
- (7) 車両部品の脱着及び車両への取り付け時の傷付き防止の為、必ず保護シートの上で作業を行ってください。

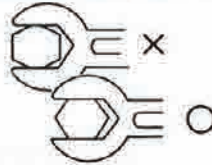
— 取り付ける前に —

- バッテリーの（－）側ケーブルをはずす

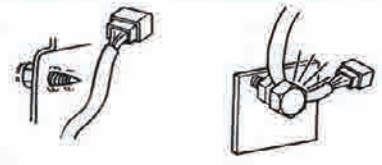


— 部品の取り付けは —

- 寸法にあった工具を使う

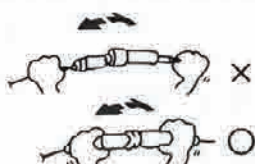


- 裏側に注意し、ハーネス噛み込みに注意する



— 配線は —

- コネクターは本体を持ってはずす



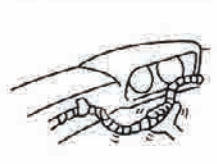
- 車両ハーネスとまとめたり、クランプを使用して固定する



- コネクターは確実に接続する



- 無理に引っ張らない



- バリ・エッジ部はガムテープ等で保護する



- グロメットから配線する場合は、防水処理を完全にする



- 車両部品が確実に復元できるようハーネスを処理する



— クランプは —

- はだか線にはクランプしない
- 余った部分をカットする
- カットした末端が他のハーネスと接触しないように注意する
- コネクターを異音がしないようにクランプする



— 取り付け完了後は —

- 取りはずした車両部品は確実に復元する



△ 注意

バッテリー接続中に作業を行う場合は、エアバッグセンサー等に衝撃を与えないよう充分注意してください。

LEDマーカー本体をフロントグリル上部へ取付け

1



1

(1) 補器バッテリーの(－)端子を外します。

(2) エンジンルームの樹脂製カバーを取り外します。
(画像①)

(3) サービスマニュアルなどを参考に、バンパーからフロントグリルを取り外します。
(画像②)

※ ネジやクリップなどは全て再装着の際に使用しますので大切に保管しておいてください。

⚠ 注意

車両バンパーやヘッドライトなどに傷を付けない様、養生テープ等でマスキングをするなど十分に注意して取り外し作業を行ってください。

(4) 取り外したグリル裏側上部に元々ある 4 か所の穴にグリル LED マーカーを装着していきます。
(画像③)

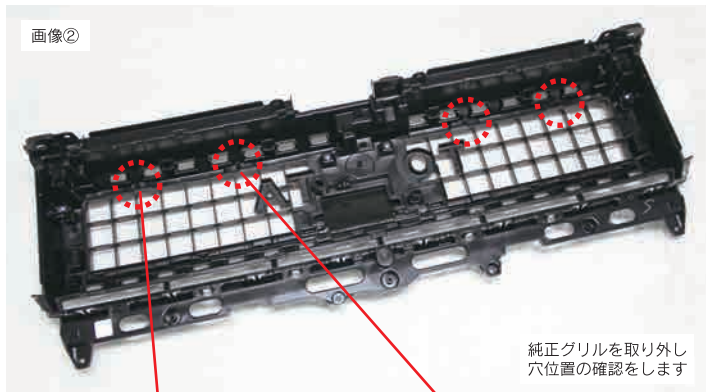
(5) まず④ゴムスペーサー (5mm) を穴位置に合わせて置き、①LED マーカー本体を重ねます。
※ マーカー本体には左右があるのでご注意ください
(画像④)(画像⑤)

さらに本体の上に⑤平ワッシャー (M6×18) を置き、最後に③タッピングビス (M5×16) で固定すればマーカー本体は装着完了です。

👉 アドバイス

ネジ穴や LED マーカーの破損につながるので、ネジで固定する際は締めすぎないようにご注意ください。

画像②



画像③



画像④



画像⑤



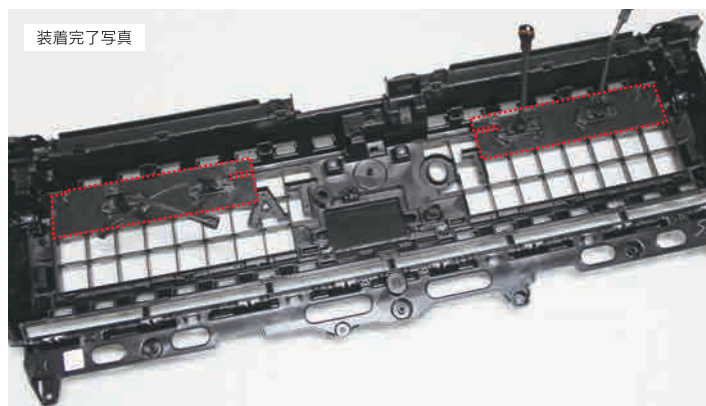
画像⑥



画像⑦



装着完了写真



■エンジンルームの配線

2

マーカー本体裏のカプラーと電源ハーネスを4ヶ所接続し、運転席側ヘッドライト裏へ向け添わせて固定していきます

画像⑧

2

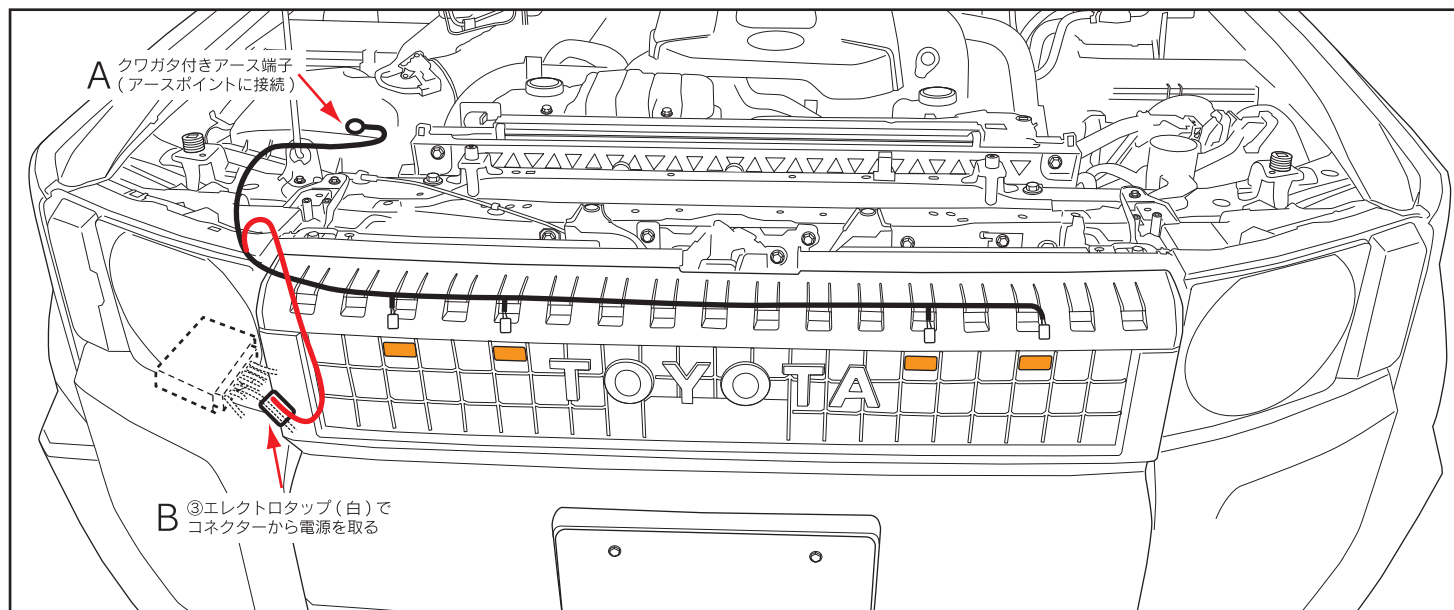
(1) マーカーの装着が終了したフロントグリルを車両へ再装着します。

①LED マーカー本体のカプラーに、②電源ハーネスの2Pカプラー4ヶ所を接続し、運転席側ヘッドライト裏へ向け配線を取り回します。

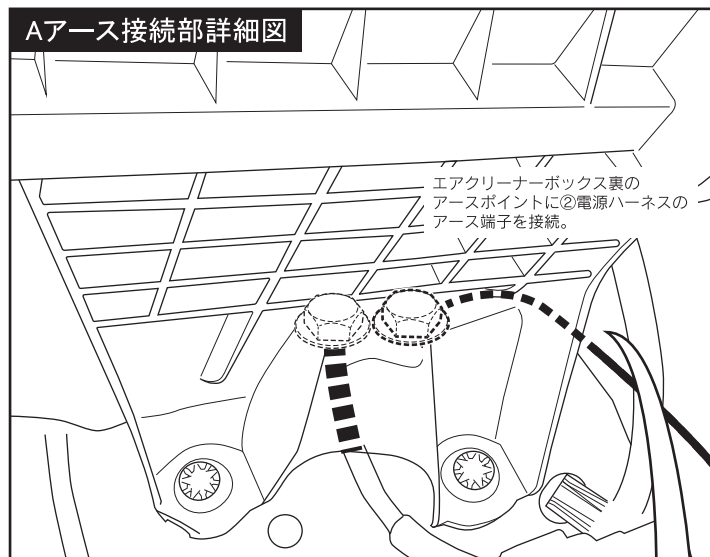
(画像⑧)

⚠ 注意

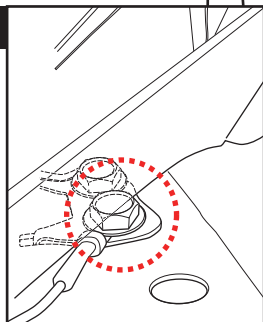
ハーネスは、回転部や可動部、鋭利な突起部分、熱を持つ部分を避けて固定してください。



Aアース接続部詳細図



アース接続部横から



(2) イラストを参照しながら、車両エアクリーナーボックス付近の集中アースポイントに②電源ハーネスのクワ型付きアース端子を、接続します。

👉 アドバイス

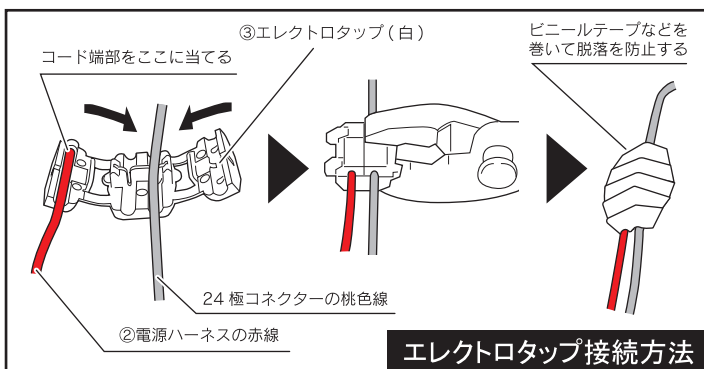
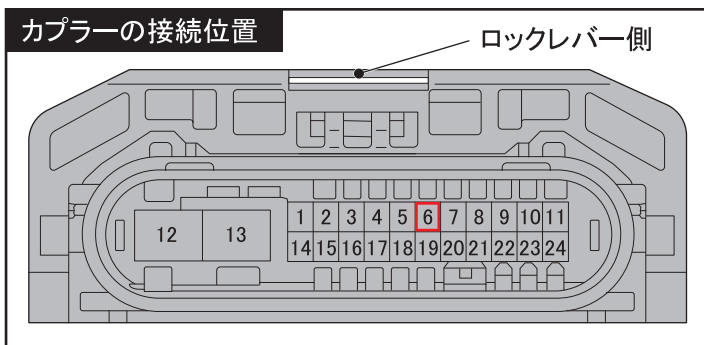
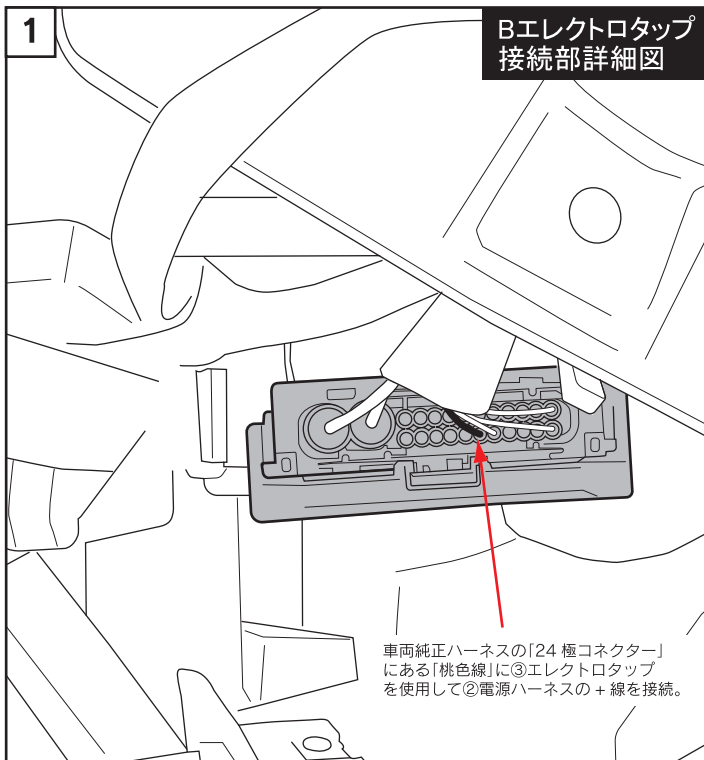
- 線を接続する上記の「集中アース」のポイントから次ページの + 配線を接続する「24 極コネクタ」まで②電源ハーネスを引くために、適宜ビニールの被覆にハサミなどを使用して切れ目を入れてください。両方に届く長さが取れたら、ビニールテープ等で端部を処理してください。



+ 線 (赤線)

- 線 (黒線)

■電源の確保



- 1** (1) イラストを参照しながら②電源ハーネスの赤線 (+ 線) を車両の 24 極コネクタにある 6 番の桃色の線に⑥エレクトロタップ (白) を使用して接続します。

⚠ 注意

車両ハーネスの色が本書と異なる場合は、コネクタを抜かずに検電テスターなどを使用して「ポジションランプが ON になった際に通電する線」を探して、そこに接続するようにしてください。

- (2) ③エレクトロタップの接続が完了したら、①LED マーカー本体裏のカプラー側から順に②電源ハーネスの各部に遊びがないよう車両フレームに結束バンド等を使用して固定してください。

⚠ 注意

ハーネスは、回転部や可動部、鋭利な突起部分、熱を持つ部分を避けて固定してください。

- (3) **1** (1) で外したバッテリーの (-) 端子を接続し、LED ランプの点灯確認を行ってください。車両のポジションランプが ON になった時に、連動して LED マーカーが点灯すれば OK です。(画像⑨)
エンジンルームの樹脂製カバーなどを元に戻し、車両を復元します。

